

特集

認知症施策 up to date

Editorial —— 今月号の特集について	阿彦 忠之 ● 815
地域疫学研究の成果から見た認知症リスク低減の可能性 —— 久山町研究	二宮 利治 ● 816
学際的な認知症予防プロジェクト —— 神戸大学の取り組み	古和 久朋 ● 825
認知症疾患修飾薬の開発と普及に向けた課題と展望	新美 芳樹・岩坪 威 ● 834
認知症の血液バイオマーカーへの期待と課題	池内 健 ● 842
若年性認知症の有病率・生活実態調査の結果を踏まえた 今後の施策づくりの方向性	栗田 主一 ● 852
認知症疾患別 生活行為の障害とリハビリテーション —— 認知症リハビリテーションの進歩と作業療法士への期待	堀田 牧・池田 学 ● 860
多職種連携による認知症初期集中支援 —— その効果と課題	武田 章敬 ● 870
認知症の行動・心理症状(BPSD)の予防と治療の方針 —— ウェブサイトで蓄積された知見も活用しながら	藤戸 良子・永倉 和季・上村 直人・数井 裕光 ● 879

連載

日本の災害と公衆衛生 —— 過去・現在・未来・0 連載「日本の災害と公衆衛生 —— 過去・現在・未来」についての紹介	安村 誠司 ● 886
衛生行政キーワード・144 第8次医療計画で検討される課題	松本 千寿 ● 889
患者さんに「寄り添って」話を聴くってどういうこと?・5 がん告知後に患者さんの反応がない —— 患者心理・解離について	清水 研 ● 892
映画の時間 七人楽隊	桜山 豊夫 ● 898

バックナンバーのご案内 ● 814	投稿規定 ● 901	執筆要項 ● 902	次号予告 ● 903	奥付 ● 904
-------------------	------------	------------	------------	----------